

# Application for Participation

## Associated Schools Project (ASP)

### for Promoting International Education

「豊川流域の大村 自然 つながり」

## Outline of the way the Project(s) will be implemented in the institution

(please use extra sheets if necessary)

### Description of the Project (プロジェクトの概説)

本校は、これまでも豊川の水生生物や水質、流域環境について調べるなど環境教育に取り組んできた。また、校区にある介護老人保健施設「みのり」と交流をし、他者との関係性を育む人権教育にも取り組んできた。そこで、さらに体験・体感を重視し、持続可能な社会づくりに担い手を育む教育（ESD）を推進しようと考えた。

平成17年度から、新城市立舟着小学校、設楽町立清嶺小学校と交流し、豊川の上流・中流・下流の水生生物や水質、流域環境について調査し続けている。また、合同発表会「とよがわ流域圏こども会議」で豊川についての理解を深め、環境について深く考えることができるようになってきた。また、恵まれた地域の特性を生かし、全校で農園での農耕活動を行っている。平成24年度から、校区にある介護老人保健施設「みのり」に児童が出向き、校内の集会等で発表した歌や劇を披露し、交流してきた。さらに校区の施設等に「笑顔いっぱい花いっぱい活動」として花のプランターを届け、地域の方とのつながりを深めてきた。

これらのことを「持続可能な開発のための教育」（ESD）の推進に結びつけていくために、これまでの教育課程を見直し、生活科・総合的な学習の時間を中心にESD活動プログラムを策定し、実践を行っていくことにした。

### Objectives of the Project (プロジェクトの目的)

本校では、ESDへの取り組みを、環境保全を中心とした課題を入り口としたい。それは豊川流域の環境についての学習を続け、地域の人々の環境保全のための工夫や努力と環境問題が自分たちに生活と深くかかわっていることに気づいてきたからである。また、校区にある介護老人保健施設との交流する中で、子どもたちに人との「つながり」を深めたいという気持ちも育ってきた。そこで、人との「つながり」を尊重できる心を育むことも目的としたい。

そのために本校では、以下の4つの活動で次のような目標を掲げる。

#### (1) 環境保全のために自分たちでできることを考えて実践する活動

- ・「豊川」の水生生物調査・水質検査
- ・北部中ブロック「豊川クリーン活動」
- ・全校での農園活動

豊川水生生物検査・水質検査、「豊川クリーン活動」を実践し、全校で農園活動を継続して行うことで意識を高める。

#### (2) 介護老人保健施設を訪問し、高齢者との関わりをもつ活動

- ・6年生が中心となつての訪問
- 高齢者とかかわりをもつことで、「つながり」を大切にできるようにする。

- (3) リサイクル運動・緑化運動を地域へ発信する活動
  - ・福祉委員会が中心となって行う「エコキャップ運動」
  - ・園芸委員会が中心となって行う「笑顔いっぱい花いっぱい活動」
 資源のリサイクルや地域の環境美化の意識の向上を図る。
- (4) 行事等を関連づけた活動
  - ・運動会、家参会（授業参観）、学芸会、大村ギネス集会
 人とのかかわり、つながりを重視していく姿勢を養う。

## Execution (プロジェクトの実施)

(e.g. through a specially designed course, through an existing course(s) or as an extracurricular activity)

各学年で目標を達成するために、総合的な学習の時間や生活科等で豊川調査や行事等と関連づけて活動を進めていく。

- 環境保全のために自分たちにやれることを考えて実践する活動
  - ・全学年：「農園活動」
  - ・4年生：「水生生物調査・水質検査」「クリーン活動」
- 介護老人保健施設を訪問し、高齢者との関わりをもつ活動
  - ・6年生：介護老人保健施設「みのり」訪問
- リサイクル運動・緑化運動を地域へ発信する活動
  - ・福祉委員会：リサイクル運動に参加
  - ・園芸委員会：「笑顔いっぱい花いっぱい活動」
- 行事等を関連づけた活動
  - ・成果の発表や披露のための活動

### (1) ESD活動プログラム（平成24年度の例）

教科領域	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
社会								山間部の地形について5年			
理科				水質検査4年				水質検査結果の発表4年			
総合				みのり訪問3年				みのり訪問6年		みのり訪問5年	
行事		運動会 全校					学芸会 全校			ギネス集会 全校	

(2) 環境保全のために自分たちでできることを考えて実践する活動



平成26年度 「豊川水生生物調査」 平成26年度 「とよがわ流域圏子ども会議」

(3) 介護老人保健施設を訪問し、高齢者との関わりをもつ活動



平成26年度 6年生 「みのり訪問」

(4) 行事等に関連づけた活動を地域へ発信する活動



平成26年度 園芸委員会 「笑顔いっぱい花いっぱい活動」

## **Type of materials to be used (使用する教材)**

「小学校 キャリア教育の手引き」， 文部科学省， 2010

「豊橋市教育振興基本計画」， 豊橋市教育委員会， 2011

「夢を見つけ夢をかなえる航海ノート」， 愛知県教育委員会， 2011

## **Is there any type of evaluation to examine the effects of the project on students' comprehension and attitudes? (プロジェクトに対する生徒の理解と姿勢の評価方法)**

児童の理解と姿勢の評価は， 以下のように行う。

- ・ 児童の様々な活動への取り組みの成果を事後のまとめや感想・発表から把握する。
- ・ 学習や活動のまとめとして授業参観や作品展示会， 行事等での成果の発表， 意欲や態度を観察し評価する。

上記の評価と共に， さらに下記のことを実施して， ESD活動のさらなる充実を図る。

- ・ 児童の実態や地域の特色にそったカリキュラムになるように， 今年度の実践を元にESD計画を見直し， 地域学習に関する具体的な活動内容の改善を図る。

*On behalf of my institution, I apply for participation in the UNESCO Associated Schools Project and give the assurance that this institution will make an active contribution to the Project, as outlined above, for a minimum period of two years. At the end of every year, I shall submit a report of the Project to the ASP National Co-ordinator of my country.*

(本学校を代表して、ユネスコASPの参加申請をし、少なくとも2年間は上記概要にそってASPに貢献する活動を行うことを確約します。また、毎年ASPコーディネーター(※日本の場合は日本ユネスコ国内委員会)に活動のレポートを提出します。)

---

**Date (日付)**

---

**Principal's name (校長名)**

**Position, (校長) Principal**

**Institution's name (学校名)**

**Toyohashi municipal OOMURA elementary school**